

第 237 回日本神経学会九州地方会

世話人会議事

(令和 4 年 9 月 17 日 15 時 40 分頃より (予定) ハイブリッド開催 (佐賀大学))

司会進行：江里口 誠 講師 第 237 回日本神経学会九州地方会会長
高嶋 博 教授 日本神経学会九州支部代表

事務局：松浦英治 (鹿児島大学脳神経内科)

地方会出席者数：終了後ログにて確認予定

本地方会開催案内：9 月 8 日に 521 人にメール (会員 503 + 当日会員 18)

236th 参加者数：

441 名 (会員 355 人 + 当日会員 Web82 人 + 現地当日会員 4 人) + 現地参加会員
(参加登録 559 人 = 会員 469 人 + 当日会員 90 人)

1. 大会長 江里口 誠 講師よりご挨拶
支部長 高嶋 博 教授より議事進行補助の説明
2. 第 238 回地方会会長挨拶 (R4 年 12 月 10 日)
鹿児島大学脳神経内科・老年病学 高嶋 博 教授よりご挨拶
→ハイブリッド開催予定。しかしスピーカーおよび座長は現地を基本とします。
3. 第 239 回地方会会長挨拶 (R5 年 3 月 25 日 (土)・26 日 (日))
福岡大学脳神経内科 坪井義夫 教授よりご挨拶
→ハイブリッド開催予定。生涯教育講演会も併せて開催予定。
4. 第 240 回地方会会長挨拶 (R5 年 6 月予定)
久留米大学呼吸器・神経・膠原病内科 谷脇考恭 教授よりご挨拶
→Web のみの開催予定。
5. 今後の予定確認
第 241 回 R5 年 9 月大分大学
第 242 回 R5 年 12 月宮崎予定
第 243 回 R6 年 3 月九州大学 (脳外科共同開催) 予定
→現時点では R6 年 3 月 2 日に百年講堂で予定している
第 244 回 R6 年 6 月琉球大学

6. 議事

6-1) 地方会開催について確認事項：

- ・開催校が共催ランチョン募集・広告募集・抄録集作成など全て行う（確認）
- ・世話人へのはがきは当面は従来通り郵便で送る（確認）
- ・地方会は、①広告料と②ランチョン共催資金、③当日会員、の3つで運営（確認）
- ・当日参加費は今回 2000 円。今後も大会長により決定可能（確認）
- ・他地方からの Web 参加者には点数付与しない。現地参加は従来通り。（確認）

ハイブリッド開催にて現地対応について確認事項

- ・当日受付、オンライン決済の可否は開催大会長により決定。現地で現金で対処。
- ・現地参加された当日会員の現金収入は開催地方会会計（確認）
- ・現地年会費支払いの現金収入は地方会事務局会計へ（確認）
- ・単位登録票は開催大学が神経学会本部に連絡して郵送してもらう（確認）

6-2) 生涯教育講演会について

世話人：久留米大学谷脇教授から熊本大学植田教授をご推薦いただいた。

→特に異論なく世話人は植田教授にお願いすることに決定した。

今後の生涯教育講演会の演者公募 過去の演者履歴参考

6-3) 地方会事務局について

- ・年会費 Web 支払いシステムの機能バージョンアップについて
 - ① 領収書発行機能、②過去の支払い状況照会機能 本地方会後に追加
- ・事務局の会員ログイン ID と PW に関する問い合わせの件
 - 九州地方会の HP（事務局管理 HP）は開催地方会 HP（開催大学管理 HP）と別
 - 各大会前の開催案内メールに九州地方会 HP ログイン ID と PW を記載する

6-4) 送る会について

7. 日本神経学会理事会等の報告：高嶋より

2022 年度第 3 回日本神経学会理事会報告

日時 2022 年 7 月 16 日（土）13：00—17：00

（審議事項）

（1）役職員について

- ① 副代表理事について 服部信孝理事
- ② 理事及び監事について
- ③ 総務幹事について 下畑享良理事
- ④ 神経内科専門医基本領域化推進対策本部長について 西山理事長
- ⑤ 各種委員会委員長について

（2）COVID-19 セクションの設置およびセクションチーフについて

(3) 一般社団法人日本神経学会各種委員会設置に関する規程の一部改正(案)について

(4) 各種委員会等委員構成

- ① 神経内科専門医基本領域化推進対策本部
- ② あり方委員会
- ③ 将来構想委員会
- ④ 財務委員会
- ⑤ 広報委員会
- ⑥ 専門医制度運営委員会
- ⑦ 専門医認定更新委員会
- ⑧ 卒前・初期臨床研修教育小委員会
- ⑨ フェローシップ小委員会
- ⑩ 教育リソース事業小委員会
- ⑪ メディカルスタッフ教育小委員会
- ⑫ 国際対応委員会
- ⑬ 学術大会運営委員会
- ⑭ 会員制度・行動規範委員会
- ⑮ キャリア形成促進委員会
- ⑯ 災害対策委員会
- ⑰ アーカイブズ委員会
- ⑱ CIDP/MMN 診療ガイドライン作成委員会
- ⑲ 脳卒中セクション
- ⑳ 運動失調症セクション
- ㉑ 神経救急セクション
- ㉒ COVID-19 セクション

専門医制度について

① 新専門医制度への移行対応について

園生雅弘専門医制度運営委員会委員長から以下の説明がなされた。内科専攻研修をいつから始めたかで決まること、つまり2017年度までは旧制度、2018年度から新制度への移行期、2021年度からは完全新制度となること、完全新制度では混合タイプがなくなったこと(3年目は総合内科研修を、4年目から脳神経内科専攻研修開始となり、専攻研修において機構認定の施設で研修していることが必要であること)が説明された。施設認定を5年間にするかどうかを施設認定委員会で審議すること、教育施設は基幹施設の基準を満たすので登録をして欲しいこと、施設登録に関する案内(FAQつき)をする予定で、その案内時に専攻医の人数を尋ねるアンケートを行う予定であること(このときに

複数施設による重複登録のチェックを行う)が説明された。また専攻医の機構への登録が必要であること(登録を2回行わないで済むようにすること)、現在の専門医の機構専門医への移行について再講習が不要であるよう主張すること、内科認定医のみの人が脳神経内科機構専門医になれるかについては、内科学会と専門医機構で相談中であることも説明された。

3年目症例を脳神経内科経験症例に組み入れを機構から認めないという通知が来たが、内科学会、リウマチ学会とともに強く要望することが報告された。

総合内科専門医になれるのは今年が最後という話があるが、内科専門医でも指導医は取得できることが保証されたので、総合内科専門医は将来的に30代から50代前半のみになる可能性があることも報告された。

さらに認定更新制度を負担の少ない形で構築を進めていること、ならびにJ-OSLER負担軽減要望書(P113~)が東大、京大、東北大学、弘前大学、山形大学から、一部アンケート付きで提出され、各大学でもJ-OSLERおよびJMECについても併せて検討をいただきたいことが報告された。しかし現状、内科学会からは症例を減らす予定はないという状況という報告もあった。

2022年度第2回臨時理事会

日時 2022年8月21日(日) 18:00—19:20

議事

(審議事項)

(1) 脳卒中学会専門医のサブスペシャルティ専門医申請について

脳卒中学会が学会認定・機構承認(いわゆる2群専門医)に機構申請を挙げるにあたり、内科学会に申請案の承認を求めていること、内科学会は神経学会に8月22日まで意見を求めており、正規の理事会開催に間に合わないため、8月11日に脳卒中セッションを中心とする検討がなされたこと、その結果、基本的に承認でよい。

園生雅弘専門医制度運営委員会委員長から、サブスペ専門医制度の経緯と最新動向について説明があった。内科のサブスペ研修は、連動研修、通常研修、補完研修の3つに分類されること、補完研修の説明に「技術認定または、特定の疾患対策や特定の領域の発展に資すること」とあり神経系の多くのサブスペはここに該当すること、2020年11月の新規サブスペ申請においてカテゴリーA,B,Cが定義され、さらに担当基本領域を決めて機構に申請することになったこと、個人の取得する機構認定のサブスペは2つまでであること、2021年から学会認定・機構承認(いわゆる2群専門医)の概念が出てきたこと、2022年6月に機構が学会認定・機構承認の新規募集を開始し、8月末が基本領域学会へのレビューシートの提出締め切りであること、カテゴリーBでほかに10%以上の領域がある場合にはその領域の承認を求めることが定められ、脳卒中学会専門医ではカテゴリーBの脳外科学会において内科学会の承認が必要となったこと、最終的に補完研

修が認められてむしろメリットがあるという状況になったことが説明された。

8. 世話人からのご発言など ・ 世話人異動の連絡について

9. 地方会構成施設および会員

・九州地方会会員数 2022年 2月 575名→5月 592名 →7月末 604名

開催校一覧

第 232 回	2021. 6. 12.	琉球大学
第 233 回	2021. 9. 18.	熊本大学
第 234 回	2021. 12. 4	長崎大学
第 235 回	2022. 3. 19	九州大学神経内科学（個別開催）
第 236 回	2022. 6. 18	産業医科大学神経内科学
第 237 回	2022. 9. 17	佐賀大学脳神経内科（今回）
第 238 回	2022. 12. 10	鹿児島大学脳神経内科・老年病学
第 239 回	2023. 3.	福岡大学脳神経内科
第 240 回	2023. 6.	久留米大学神経内科（予定）
第 241 回	2023. 9.	大分大学神経内科学（予定）
第 242 回	2023. 12.	宮崎大学脳神経内科（予定）
第 243 回	2024. 3.	九州大学神経内科学（共催予定）
第 244 回	2024. 6.	琉球大学
245-246, 247	2024.9/12, 2025.3	熊本・長崎・福岡大学(予定)

脳神経外科との共催

	神経学会	脳神経外科学会
第231回 2021（福大）	個別開催	個別開催
第235回 2022（九大）	個別開催	個別開催
第239回 2023（福大）	個別開催予定	個別開催予定
第243回 2024（九大）	共催予定	共催予定

10. 日本神経学会九州支部会員・代議員

R4年7月現在

- ・日本神経学会認定施設数(九州支部)：107→113施設（R4年7月より）
- ・九州地方会世話人数：79名 幹事：1名 未定：13施設

日本神経学会九州支部会員数：

2016/4	2017/4	2018/4	2019/4	2020/4	2021/5	2022/5
1094名	1098人	1120名	1134名	1140名	1147名	1165名

資料：生涯教育講演会 歴代演者

2021 年度

Cerebral small vessel disease —その負債に臨床的閾値はあるか？—

薬師寺 祐介（関西医科大学 神経内科学講座）

自己免疫性自律神経節障害 = 自律神経系と免疫系との間には =

中根 俊成（日本医科大学 脳神経内科）

CMT の包括的遺伝子解析

橋口 昭大（鹿児島大学病院 脳・神経センター 脳神経内科）

パーキンソン症候群を呈する神経変性疾患における臨床研究のアップデート

藤岡 伸助（福岡大学医学部 脳神経内科）

2020 年度・2019 年度は中止

2018 年度

脳卒中診療における理想的な院内体制とは

松本 省二（藤田医科大学 脳卒中科）

分子病態生理に基づいた免疫性ニューロパチーの再分類

山崎 亮（九州大学大学院医学研究院 神経内科学教室）

脊髄小脳変性症に関する最新知見

石川 欽也（東京医科歯科大学医学部附属病院長寿・健康人生推進センタ

ー）

随意運動と不随意運動

宇川 義一（福島県立医科大学 神経再生医療学講座，神経内科学講座）

2017 年

重症筋無力症 —日常診療に役立つヒント—

村井 弘之（国際医療福祉大学医学部 神経内科学）

アミロイドーシスの診断と治療 update - ガイドライン 2017

植田 光晴 (熊本大学大学院生命科学研究部 神経内科学分野)

本邦の脳卒中の現状と課題

飯原 弘二 (九州大学大学院医学研究院 脳神経外科)

パーキンソン病 診療ガイドライン 2018

武田 篤 (仙台西多賀病院 神経内科)

2016 年

しびれの臨床と病理 - 末梢神経疾患を中心に -

小池 春樹 (名古屋大学 神経内科)

認知症と糖尿病：最近の話題

大八木 保政 (愛媛大学大学院医学系研究科 老年・神経・総合診療内科

学)

地域完結型の脳卒中診療態勢の構築

橋本 洋一郎 (熊本市民病院 神経内科・地域医療連携部)

最新の抗てんかん薬治療

赤松 直樹 (国際医療福祉大学福岡保健医療学部)

2015 年

これだけは知っておいて欲しい筋疾患

西野 一三 (国立精神・神経センター神経研究所 疾病研究第一部)

ここまできた脳梗塞治療：2015 update

平野 照之 (杏林大学医学部 脳卒中医学教室)

認知症・パーキンソニズムの画像解析

福山 秀直 (京都大学 学際融合教育推進センター)

ここに目をつける！ デジタル脳波判読ナビ

飛松 省三

(九州大学大学院医学研究院基礎医学部門 臨床神経生理学分野)

2014 年

神経変性疾患の病態抑止治療を目指して - 球脊髄性筋萎縮症 (SBMA) 研究よ
り

足立弘明 (産業医科大学 神経内科)

めまいの診断と治療

城倉 健 (横浜市立脳血管医療センター)

脳血管障害

辻野 彰 (長崎大学病院 脳神経内科)

多発性硬化症の最前線

松下拓也 (九州大学神経治療学寄附講座)

2013 年

神経感染症の診療

亀井 聡 (日本大学医学部 内科学系 神経内科学分野)

難治性神経・筋疾患の病態解析と創薬 - 臨床神経内科医からの分子生物学

古谷 博和 (高知大学医学部老年病・循環器・神経内科学講座)

頭痛医療のトピックス

竹島 多賀夫 (医療法人 寿会 富永病院)

アルツハイマー病新規治療開発の現況

松原 悦朗 (大分大学 医学部医学科 神経内科学講座)

2012 年

筋電図の基礎

有村 公良 (医療法人三州会 大勝病院)

家族性アミロイドポリニューロパチーの診断・病態解析と治療

安東 由喜雄 (熊本大学神経内科)

失行

河村 満 (昭和大学神経内科)

新規経口抗凝固薬

矢坂 正弘 (九州医療センター 脳血管神経内科)

2011 年

脳卒中医療の新たな展開～疫学から治療まで～

北園 孝成 (九州大学大学院病態機能内科学)

リウマチ・膠原病と神経疾患

川上 純 (長崎大学病院第一内科)

パーキンソン病と Perry 症候群

坪井 義夫 (福岡大学神経内科)

認知症の薬物療法

原 英夫 (佐賀大学神経内科)

2010 年

知っておくべき医療の基礎知識

渋谷 統寿 (新古賀病院)

脳卒中と高血圧：最新の話

大屋 祐輔 (琉球大学)

遺伝性ニューロパチーの分子病態と治療への展望

高島 博 (鹿児島大学)

パーキンソン病の危険因子としての遺伝子異常

戸田 達史 (神戸大学)

2009 年

てんかんの正しい診療

重藤 寛史 (九州大学)

筋萎縮性側索硬化症に対する再生治療の開発

青木 正志 (東北大学)

高齢発症重症筋無力症の標準的治療

本村 政勝 (長崎大学)

頸動脈ステント留置術：保険承認後 2 年を経て

中原 一郎 (小倉記念病院脳神経外科)

2008 年

FTLD の新しい展開

山田 達夫 (福岡大学)

プリオン病の臨床と新しい展開

水澤 英洋 (東京医歯大)

脳卒中の画像診断

佐々木 真理 (岩手医先端医療研究センター)

難治性免疫性末梢神経疾患の治療の展望

桑原 聡 (千葉大学)

2007 年

rt-PA 静注療法と early CT sign

平野 照之 (熊本大学)

医療の物差し・変貌する医療制度への処方箋

渋谷 統寿 (新古賀病院)

ボツリヌス毒素療法—有効性を高める秘訣

目崎 高広 (榊原白鳳病院)

多系統萎縮症の臨床

西澤 正豊 (新潟大学)

2006 年

多発性筋炎・皮膚筋炎の病態と治療をめぐる最近の話題

内野 誠 (熊本大学)

脳血流異常の病態と脳核医学による脳疾患の診断

桑原 康雄 (福岡大学放射線科)

ラスムッセン脳炎と非ヘルペス性辺縁系脳炎

高橋 幸利 (静岡てんかんセンター)

パーキンソン病の発症機序

服部 信孝 (順天堂大学)

2005 年

神経内科医に必要な睡眠障害の基礎知識

平田 幸一 (独協医大)

神経内科に関連した医療制度と医療経済

熊本 一朗 (鹿児島大医療システム)

急性期脳梗塞に対する rt-PA 静注療法

峰松 一夫 (国立循環器病センター)

脳波は語る

飛松 省三 (九州大学臨床神経生理)

神経診察ハンズオン

2018 年度

大窪 隆一 (藤元総合病院)

橋本 洋一郎 (熊本市民病院)

2017 年

雪竹 基弘 (佐賀中部病院)

山田 猛 (済生会福岡総合病院)

2016 年

魚住 武則 (産業医科大学)

佐藤 聡 (長崎北病院)

2015 年

法化 陽一 (大分県立病院)

吉良 潤一 (九州大学)

2014 年

有村 公良 (医療法人三州会 大勝病院)

坪井 義夫 (福岡大学)

2013 年

橋本 洋一郎 (熊本市民病院)

谷脇 考恭 (久留米大学)

日本神経学会九州地方会世話人一覧 2022年8月末日

	県	認定施設名	名前	ふりがな
	37	福岡県 37施設	28	9
1	福岡	福岡県済生会飯塚嘉徳病院 【准教育施設】	下家 恵一	しもや けいいち
2	福岡	飯塚病院 【教育施設】	高瀬 敬一郎	たかせ けいいちろう
3	福岡	社会医療法人栄光会栄光病院 【准教育施設】	大野 雅治	おおの まさはる
4	福岡	独立行政法人国立病院機構大牟田病院 【教育施設】	笹ヶ追 直一	ささがさこ なおかず
5	福岡	北九州市立八幡病院 【准教育施設】	末永 章人	すえなが あきひと
6	福岡	独立行政法人国立病院機構九州医療センター 【教育施設】	桑城 貴弘	くわしろ たかひろ
7	福岡	九州大学病院 【教育施設】	磯部 紀子	いそべ のりこ
8	福岡	九州中央病院【准教育施設】		
9	福岡	独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院 【准教育施設】	中村 憲道	なかむら のりみち
10	福岡	九州労災病院 【准教育施設】	副島 直子	そえじま なおこ
11	福岡	久留米大学病院 【教育施設】	谷脇 考恭	たにわき たかゆき
12	福岡	健和会大手町病院【准教育施設】		
13	福岡	小倉記念病院 【准教育施設】	橋本 哲也	はしもと てつや
14	福岡	産業医科大学病院 【教育施設】	足立 弘明	あだち ひろあき
15	福岡	社会保険大牟田天領病院 【准教育施設】	岡本 定久	おかもと さだひさ
16	福岡	製鉄記念八幡病院 【准教育施設】		
17	福岡	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院 【准教育施設】	福罵 由尚	ふくしま よしひさ
18	福岡	医療法人社団高邦会高木病院 【准教育施設】	雪竹 基弘	ゆきたけ もとひろ
19	福岡	公益社団法人福岡医療団千鳥橋病院 【准教育施設】	辞退	辞退
20	福岡	国家公務員共済組合連合会浜の町病院 【准教育施設】	佐竹 真理恵	さたけ まりえ
21	福岡	社会医療法人大成会福岡記念病院 【准教育施設】	辞退	辞退
22	福岡	福岡県済生会福岡総合病院 【教育施設】	川尻 真相	かわじり まさかず
23	福岡	福岡山王病院 【教育施設】	谷脇 予志秀	たにわき よしひで
24	福岡	地方独立行政法人福岡市立病院機構福岡市民病院 【教育施設】	長野 祐久	ながの すけひさ
25	福岡	社会医療法人青洲会福岡青洲会病院 【准教育施設】	辞退	辞退
26	福岡	福岡赤十字病院 【准教育施設】	北山 次郎	きたやま じろう
27	福岡	福岡大学筑紫病院 【准教育施設】	津川 潤	つがわ じゅん
28	福岡	福岡大学病院 【教育施設】	坪井 義夫	つばい よしお
29	福岡	医療社団法人高邦会福岡中央病院 【教育施設】	中村 優里	なかむら ゆうり
30	福岡	福岡東医療センター 【教育施設】	中根 博	なかね ひろし
31	福岡	福西会病院 【教育関連施設】	辞退	辞退
32	福岡	医療法人福西会福西会南病院 【教育関連施設】		
33	福岡	福岡県済生会二日市病院【教育関連施設】	森 慎一郎	もり しんいちろう
34	福岡	浪江堂三野原病院 【准教育施設】	三野原 元澄	みのほら もとずみ
35	福岡	村上華林堂病院 【教育施設】	山田 猛	やまだ たけし
36	福岡	医療法人社団高邦会柳川リハビリテーション病院 【教育施設】	小池 文彦	こいけ ふみこ
37	福岡	柳病院【教育関連施設】		
6	佐賀県	6施設	4	2
38	佐賀	伊万里有田共立病院 【准教育施設】	後藤 公文	ごとう ひろふみ
39	佐賀	独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター 【准教育施設】	小杉 雅史	こすぎ まさふみ
40	佐賀	医療法人松籟会河畔病院 【教育関連施設】	辞退	辞退
41	佐賀	佐賀県医療センター好生館 【准教育施設】	高島 洋	たかしま ひろし
42	佐賀	佐賀大学医学部附属病院 【教育施設】	江里口 誠	えりぐち まこと
43	佐賀	独立行政法人地域医療機能推進機構 (JCHO)佐賀中部病院 【教育関連施設】	辞退	辞退
11	大分県	11施設	8	3
44	大分	医療法人畏敬会井野辺病院 【准教育施設】	井野邊 純一	いのべ じゅんいち
45	大分	大分県立病院 【教育施設】	麻生 泰弘	あそう やすひろ
46	大分	大分県厚生連鶴見病院【准教育施設】	荒川 竜樹	あらかわ りゅうき
47	大分	大分赤十字病院 【准教育施設】	森 敏雄	もり としお
48	大分	大分大学医学部附属病院 【教育施設】	松原 悦朗	まつばら えつろう
49	大分	国家公務員共済組合連合会新別府病院 【教育施設】	迫 祐介	さき ゆうすけ
50	大分	社会医療法人長門莫記念会長門記念病院 【准教育施設】	三宮 邦裕	さんのみや くにひろ
51	大分	永富脳神経外科病院 【准教育施設】	辞退	辞退
52	大分	独立行政法人国立病院機構西別府病院 【教育施設】	後藤 勝政	ごとう かつまさ
53	大分	独立行政法人国立病院機構別府医療センター 【准教育施設】		
54	大分	医療法人社団村上神経内科クリニック 【教育関連施設】	辞退	辞退

中村優里→優理

	18	熊本県 18施設		11		7
55	熊本	荒尾市民病院 【教育関連施設】		辞退	辞退	
56	熊本	国立病院機構熊本医療センター 【教育施設】	幸崎 弥之助	こうざき やのすけ		
57	熊本	医療法人社団寿量会熊本機能病院 【教育施設】	渡邊 進	わたなべ すずむ		
58	熊本	くまもと県北病院【准教育施設】R3年4月より(旧公立玉名中央病院)	山口 安広	やまぐち やすひろ		
59	熊本	独立行政法人国立病院機構熊本再春医療センター 【教育施設】	上山 秀嗣	うえやま ひでつぐ		
60	熊本	熊本市民病院 【准教育施設】	和田 邦泰	わだ くにやす		
61	熊本	熊本赤十字病院 【教育施設】	寺崎 修司	てらさき しゅうじ		
62	熊本	独立行政法人地域医療推進機構熊本総合病院 【准教育施設】	辞退	辞退		
63	熊本	熊本大学医学部付属病院 【教育施設】	植田 光晴	うえだ みつはる		
64	熊本	医療法人城南ヘルスケアグループ くまもと南部広域病院【教育施設】	森 麗	もり あきら		
65	熊本	独立行政法人国立病院機構熊本南病院 【教育施設】	阪本 徹郎	さかもと てつろう		
66	熊本	熊本労災病院 【教育関連施設】	原 靖幸	はら やすゆき		
67	熊本	社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 【教育施設】	米原 敏郎	よねはら としろう		
68	熊本	医療法人杉村会 杉村病院【教育関連施設】	辞退	辞退		
69	熊本	山都町包括医療センターそよう病院【教育関連施設】				
70	熊本	医療法人財団聖十字会西日本病院 【教育施設】	辞退	辞退		
71	熊本	国保水俣市立総合医療センター 【教育関連施設】	辞退	辞退		
72	熊本	山鹿中央病院 【准教育施設】	辞退	辞退		
	12	長崎県 12施設		9		3
73	長崎	JCHO諫早総合病院 【准教育施設】	溝田 貴光	みぞた たかみつ		
74	長崎	貴田神経内科・呼吸器科・内科病院 【准教育施設】	楠原 智彦	くすはら ともひこ		
75	長崎	小島居内科脳神経内科クリニック 【教育関連施設】	辞退	辞退		
76	長崎	佐世保市総合医療センター 【准教育施設】	藤本 武士	ふじもと たけし		
77	長崎	社会医療法人財団白十字会佐世保中央病院 【准教育施設】	竹尾 剛	たけお ごう		
78	長崎	独立行政法人国立病院機構長崎医療センター 【准教育施設】	岩永 洋	いわなが ひろし		
79	長崎	独立行政法人国立病院機構長崎川棚医療センター 【教育施設】	福留 隆泰	ふくとめ たかやす		
80	長崎	社会医療法人春回会長崎北病院 【教育施設】	佐藤 聡	さとう あきら		
81	長崎	長崎大学病院 【教育施設】	辻野 彰	つじの あきら		
82	長崎	独立行政法人国立病院機構長崎病院 【准教育施設】				
83	長崎	長崎みなとメディカルセンター 【准教育施設】	六倉 和生	むつくら かずお		
84	長崎	日本赤十字社長崎原爆病院【准教育施設】				
	15	鹿児島県 15施設		10		5
85	鹿児島	医療法人慈風会厚地脳神経外科病院 【准教育施設】	辞退	辞退		
86	鹿児島	いまきいれ総合病院 【教育施設】	吉村 道由	よしむら みちよし		
87	鹿児島	公益財団法人慈愛会今村総合病院 【教育施設】	神田 直昭	かんだ なおあき		
88	鹿児島	医療法人三州会大勝病院 【教育施設】	猪瀬 優	いのせ まさる		
89	鹿児島	社会医療法人恒心会おぐら病院 【准教育施設】	田代 雄一	たしろ ゆういち		
90	鹿児島	独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター 【教育関連施設】	松岡 秀樹	まつおか ひでき		
91	鹿児島	鹿児島県立大島病院 【教育関連施設】	辞退	辞退		
92	鹿児島	鹿児島県立北薩病院 【准教育施設】	辞退	辞退		
93	鹿児島	鹿児島市医師会病院 【教育施設】	中川 広人	なかがわ ひろと		
94	鹿児島	鹿児島市立病院 【教育施設】	渡邊 修	わたなべ おさむ		
95	鹿児島	鹿児島大学病院 【教育施設】	高嶋 博	たかしま ひろし		
96	鹿児島	菊野病院 【准教育施設】	辞退	辞退		
97	鹿児島	川内市医師会立市民病院 【准教育施設】	田邊 肇	たなべ はじめ		
98	鹿児島	公益社団法人鹿児島共済会 南風病院 【准教育施設】	辞退	辞退		
99	鹿児島	独立行政法人国立病院機構南九州病院 【教育施設】	園田 至人	そのだ よしと		
	7	宮崎県 7施設		5		2
100	宮崎	海老原総合病院【教育関連施設】				
101	宮崎	県立宮崎病院 【准教育施設】	田代 研之	たしろ けんし		
102	宮崎	潤和リハビリテーション振興財団潤和記念病院 【教育施設】	中尾 統一	なかお こういち		
103	宮崎	千代田病院【教育関連施設】				
104	宮崎	藤元メディカルシステム藤元総合病院 【准教育施設】	大窪 隆一	おおくぼ りゅういち		
105	宮崎	宮崎大学医学部附属病院 【教育施設】	塩見 一剛	しおみ かずたか		
106	宮崎	独立行政法人国立病院機構宮崎東病院 【教育施設】	杉本 精一郎	すぎもと せいいちろう		
	7	沖縄県 7施設		4		3
107	沖縄	大浜第一病院【准教育施設】				
108	沖縄	沖縄県立中部病院 【准教育施設】	城之園 学	じょうのその まなぶ		
109	沖縄	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 【准教育施設】	神里 尚美	かんざと なおみ		
110	沖縄	国立病院機構 沖縄病院 【教育施設】	渡嘉敷 崇	とかしき たかし		
111	沖縄	医療法人徳洲会 中部徳洲会病院【准教育施設】				
112	沖縄	地方独立行政法人 那覇市立病院【准教育施設】				
113	沖縄	琉球大学医学部付属病院 【教育施設】	大屋 祐輔	おおや ゆうすけ		
教育研修施設数113	113	世話人未定施設13	79	34		